

令和8（2026）年度博士前期課程（一般選抜・秋期試験）問題 目次

外国語試験			ページ
英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・中国語・スペイン語			1 - 9
専門試験			ページ
人文学専攻	哲学コース	哲学哲学史	10 - 11
		科学技術社会論	12 - 13
		臨床哲学	14 - 14
		中国哲学	
		インド学・仏教学	
	グローバルヒストリー・ 地理学コース	東洋史学	15 - 20
		西洋史学	21 - 22
		人文地理学	23 - 24
	文学コース	中国文学	
		英米文学	
		ドイツ文学	
		フランス文学	25 - 26
		テキスト環境論	27 - 30
	比較・対照言語学コース	比較・対照言語学	
日本学専攻	基盤日本学コース	現代日本学	31 - 31
		日本史学	32 - 39
		考古学	40 - 41
		日本文学・日本語史学	42 - 46
		基盤日本語学	47 - 50
芸術学専攻	アート・メディア論コース	アート・メディア論	51 - 52
	美学・文芸学コース	美学	53 - 54
		文芸学	
	音楽学・演劇学コース	音楽学	55 - 57
		演劇学	58 - 60
	日本東洋美術史・西洋美術史コース	日本東洋美術史	61 - 64
		西洋美術史	65 - 68

令和 8 (2 0 2 6) 年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程／一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題
外国語試験 英語
[問題用紙は 2 枚です。]
(1 枚目 / 2 枚中)

★一題ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を記入すること。

I. 次の英文を読んで、下線部を日本語になおしなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

【出典】 Ross Perlin, *Language City: The Fight to Preserve Endangered Mother Tongues*,
Grove Press, 2024, p. 43. (Kindle 版, “A Brief Guide to Radical Linguistics,” 第 3 段
落.)

II. 次の英文を読んで、全文を日本語になおしなさい。ただし、人名は原文のまま **alphabet** で
書き出すこと。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

【出典】 Celia Paul, “Diary: Lucian Freud’s Sitters,” *London Review of Books Online*, Vol.
46, No. 17 (12 September 2024), 第 1 段落, l. 1-1. 8.

(2枚目/2枚中)

Ⅲ. 次の文章を読んで、全文を英語になおしなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

【出典】須藤遙子編著、吉田則昭・奥村倫弘著『シリーズ 大学生の学びをつくる これだけは！
のメディア学——マス・メディアから AI まで』、大月書店、2025年、p. 149, l. 1-1. 6.

令和8(2026)年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程／一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題

外国語試験 ドイツ語

[問題用紙は2枚です。]

(1枚目/2枚中)

問題 1 つぎのドイツ文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

(出典) Piereth, Wolfgang (hg.): *Das 19. Jahrhundert*. München 1997, S.188./
Z.1-8.

問題 2 つぎのドイツ文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

(出典) Weber-Kellermann, Ingeborg: *Der Kinder neue Kleider*. Frankfurt a.M.
1985. S.7/Z.1-8. 出題にあたり、本文の一部を改変している。

(2枚目/2枚中)

問題 3 つぎのドイツ文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Chamisso シャミッソー (ドイツの作家)

(出典) von Chamisso, Adelbert: Die Tagebücher der Weltreise 1815-1818, Teil 1: Text, Göttingen 2023, S.43/Z.7-12. 出題にあたり、本文の一部を改変している。

令和8（2026）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

外国語試験 フランス語

[問題用紙は1枚です。]

問1 次の文章を日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。
Alain Corbin, *Histoire du silence de la Renaissance à nos jours* [2016], Paris, Flammarion,
« Champs », 2018, p. 7, l. 6-11.】

注) recueillement : 精神の集中 oraison : 祈禱 émerger : 出現する

問2 次の文章を日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。
<https://fr.yahoo.com/style/corps-vie-floriane-roux-disparue-103043839.html>】

注) Dordogne : フランス南西部の県名 compagnon : 伴侶（夫）

問3 次の文章を日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。
<https://fr.yahoo.com/news/3-vêtements-à-éviter-prenez-211045689.html>】

注) essayer : (埃などを) 拭く désinfecter : 消毒する

[1枚目/1枚中]

令和8（2026）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

外国語試験 イタリア語

[問題用紙は2枚です。]

（1枚目/2枚中）

I. 以下の文章を読んで設問に答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

（出典：Mary Beard, *Ridere nell'antica Roma*, Roma, Carocci editore, 2016, p.33 l.1-9）

*facezie：冗談、しゃれ

問1. 下線1) を、代名詞 *lo* の内容を明らかにしながら、日本語に訳しなさい。

問2. キケロ (Cicerone) が下線2) のように主張する根拠を日本語で述べなさい。

(2枚目/2枚中)

II. 以下の文章を読んで設問に答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

(出典：Beppe Severgnini, *L'italiano. Lezioni semiserie*, Milano, Rizzoli, 2007, pp. 62-63, l.11) (一部省略)

*vocaboli : 語

問1. 下線1) を日本語に訳しなさい。

問2. 下線2) を日本語に訳しなさい。

令和8（2026）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
外国語試験 中国語
〔問題用紙は2枚です。〕

I 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。解答はすべて日本語を用いること。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

鄭淵潔、『鼠王做寿』、浙江少年儿童出版社、2015年、3 - 4頁。

- 問一 下線部（1）を拼音表記に改めなさい。
問二 下線部（2）を日本語に訳しなさい。
問三 下線部（3）を日本語に訳しなさい。
問四 下線部（2）と（3）はどのような関係にあるのか、その論理的な繋がりをわかりやすく説明しなさい。
問五 下線部（4）を日本語に訳しなさい。
問六 下線部（4）において、小老鼠が時計と時間の関係をこのように解釈するのはなぜか、その意図についてわかりやすく説明しなさい。

II 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。解答はすべて日本語を用いること。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

宗白華、『美学散歩』、上海人民出版社、1981年、1 - 2頁。

- 問一 下線部（1）を拼音表記に改めなさい。
問二 下線部（2）を日本語に訳しなさい。
問三 下線部（2）に述べられる荘子のダ・ヴィンチの類似性はどのようなものか、文章全体を踏まえてわかりやすく説明しなさい。
問四 下線部（3）は、どのような見解が述べられているか。文章全体を踏まえてわかりやすく説明しなさい。

令和8（2026）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
外国語試験 スペイン語
[問題用紙は1枚です。]
（1枚目/1枚中）

問1 次の文章は画家パブロ・ピカソの作品《ゲルニカ Guernica》（地名としてはバスク語表記で“Gernika”）について述べています。全文を日本語に訳しなさい。

（出典：レイナソフィア美術館ウェブサイト：<https://guernica.museoreinasofia.es/#mas-alla-del-cuadro> 2025.8.20. 閲覧 [一部省略]）

本文は著作権等に配慮し、省略します。

問2 次の文章について、全文を日本語に訳しなさい。（出典：El Colegio de México. Centro de Estudios Históricos. *Historia General de México*. 1998. México: El Colegio de México, Centro de Estudios Históricos, vol.1, p.9, 1-11 行）

本文は著作権等に配慮し、省略します。

(1枚目/2枚中)

令和8(2026)年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題
人文学専攻 (哲学哲学史受験分野) 専門試験

[問題用紙はこの用紙を含めて2枚です。]

- 注意 ①解答はすべて添付の所定の解答用紙に記入すること
②問題用紙は持ち帰ること

I. 以下の外国語文のうち、外国語試験において選択しなかったもののいずれかひとつを選び、日本語に全訳しなさい。

英語

And what, then, is belief? It is the demi-cadence which closes a musical phrase in the symphony of our intellectual life. We have seen that it has just three properties; First, it is something that we are aware of; second, it appeases the irritation of doubt; and, third, it involves the establishment in our nature of a rule of action, or, say for short, a *habit*. As it appeases the irritation of doubt, which is the motive for thinking, thought relaxes, and comes to rest for a moment when belief is reached. But, since belief is a rule for action, the application of which involves further doubt and further thought, at the same time that it is a stopping-place, it is also a new starting-place for thought.

(Charles S. Peirce, "How to Make Our Ideas Clear," in N. Houser & C. Kloesel (eds), *The Essential Peirce*, Vol.1, Indiana University Press, 1878/1992, p. 129, l. 29-1. 38)

独語

Seit den ersten Anfängen hat die Philosophie den Anspruch erhoben, strenge Wissenschaft zu sein, und zwar die Wissenschaft, die den höchsten theoretischen Bedürfnissen Genüge leiste und in ethisch-religiöser Hinsicht ein von reinen Vernunftnormen geregeltes Leben ermögliche. Dieser Anspruch ist bald mit größerer, bald mit geringerer Energie geltend gemacht, aber niemals ganz preisgegeben worden. Auch nicht in den Zeiten, in denen Interessen und Fähigkeiten für reine Theorie zu verkümmern drohten, oder religiöse Mächte die Freiheit theoretischer Forschung unterbanden.

Dem Anspruch, strenge Wissenschaft zu sein, hat die Philosophie in keiner Epoche ihrer Entwicklung zu genügen vermocht. Auch nicht in der letzten Epoche, die bei aller Mannigfaltigkeit und Gegensätzlichkeit philosophischer Richtungen in einem wesentlich einheitlichen Entwicklungszuge von der Renaissance bis zur Gegenwart fortgeht.

(Edmund Husserl, *Philosophie als strenge Wissenschaft*, Vittorio Klostermann, 1971, S. 7, Z. 1-16)

II. 「公」と「私」について論じなさい。

III. 以下の術語の中から、2項目を選択し、その番号を記した上で3行程度で説明しなさい。

1. アナムネーシス
2. 「存在するとは知覚されることである」
3. 神の宇宙論的証明
4. アンガージュマン
5. 意識のハード・プロブレム

令和8（2026）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
人文学専攻（科学技術社会論受験分野） 専門試験
[問題用紙は2枚です。]
（1枚目/2枚中）

注意 ①解答はすべて所定の解答用紙に記入すること ②問題用紙は持ち帰ること
--

I 次の英文を読み、日本語で5行程度で要約しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

(Motohisa Kaneko, “Higher Education Research, Policy and Practice: Context, Conflicts and the New Horizon,” in Ulrich Teichler and Jan Sadlak eds., *Higher Education Research: Its Relationship to Policy and Practice*, Pergamon, 2000, p. 47, ll. 7-21.)

(2枚目 / 2枚中)

II 以下の語句の中から、3項目を選択し、その番号を記した上で、各項目について日本語で5行程度で解説しなさい。

- 1 アクターネットワーク理論
- 2 テクノクラシー
- 3 フェイクニュース
- 4 マンハッタン計画
- 5 気候正義

III 人類の宇宙進出に伴う倫理的・法的・社会的課題 (Ethical, Legal and Social Issues) としてどのようなものがあるか、論点を整理したうえで、自らの考えを日本語で論述しなさい。その上で、その要約を5行程度の英文で書きなさい。

令和8（2026）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
人文学専攻（臨床哲学受験分野） 専門試験
[問題用紙が1枚・添付資料が2枚、全部で3枚です]

問題1 次のA～Eの中から2つを選び、論じなさい。

- A. 他者において出会われる異質性・不快さのもつ意味について、哲学・倫理学の学説に関連づけて論じなさい。
- B. 功利主義の倫理について概説し、その問題点について論じなさい。
- C. 死に関する生命倫理での議論を紹介し、その問題点について論じなさい。
- D. 量的／質的研究の違いを説明した上で、質的研究の限界について論じなさい。
- E. 古代ギリシア哲学における「徳」について、説明しなさい。

問題2 別紙資料を読んで、その内容に言及しつつ、あなたにとっての「臨床哲学」の実践について自由に述べなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。
鷲田清一著『哲学の使い方』、第3章：哲学の臨床、I 哲学の「現場」、岩波新書、2014年、139頁1行目～145頁3行目。

令和 8 (2026) 年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題
人文学専攻 (東洋史学受験分野) 専門試験
[問題用紙は 6 枚です。]
(1 枚目/6 枚中)

[問題用紙は 6 枚です。I～IVについて、それぞれ別々の解答用紙を使用すること]

I 論述問題

次の 2 問から 1 問を選び、解答しなさい。解答に当たっては、いずれを選んだかを冒頭に記入すること。

- (A) アジア史上における気候変動とその影響について、具体例を挙げつつ論じなさい。
- (B) アジアにおける海上交易について、商品・商業ルートなどを具体的に挙げながら通史的に述べなさい。

II 基礎事項問題

次の (a)～(j) の事項について知るところを、それぞれ 2 行程度で簡潔に答えなさい。

[問題 I とは別の解答用紙を用いること]

- | | | | |
|------------|-----------|--------------|---------|
| (a) 万曆帝 | (b) 北京議定書 | (c) クビライ遺訓 | |
| (d) 『太平御覧』 | (e) 陳垣 | (f) 燕雲十六州 | (g) 尚書省 |
| (h) 九品中正 | (i) 金石学 | (j) タラス河畔の戦い | |

Ⅲ 漢文問題

次の漢文は、清代の王鳴盛が著した『十七史商榷』卷 100・綴言二・通鑑紀事本末である。これを読んで、語注も参照しつつ、下の問いに答えなさい。問題Ⅰ・Ⅱとは別の解答用紙を使用すること。



語注 趙与^{ちゆう}簞 (1179-?) : 南宋の宗室出身、官は吏部尚書に至る。私財を投じ『通鑑紀事本末』を刊刻。

下学 : 初学者 若乃 : 至於に同じ

問 1 傍線部① (樞～聯) をすべてひらがなで書き下しなさい。

問 2 傍線部② (得～無) をすべて現代日本語に訳しなさい。

(3 枚目/6 枚中)

IV 選択外国語問題

下の(1)～(5)から 1 問を選んで解答しなさい。ただし、問題 I・II・III とは別の解答用紙を使用し、選択した問題番号を記入すること。

(1) 英語問題

次の英語の文章をすべて日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

【Menzies, Nicholas. *Forest and Land Management in Imperial China*, New York, St. Martin's Press, Inc., 1994, p. 123, ll. 1-20】

(4 枚目/6 枚中)

(2) ドイツ語問題

次のドイツ語の文章をすべて日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

【Aysima Mirsultan, “Kontinuität in der Phraseologie des Alt- und Neuigurischen vom 14. bis zum 20. Jahrhundert.” In: Johannes Reckel (ed.), *Central Asian Sources and Central Asian Research*, Göttingen: Universitätsverlag Göttingen, 2016, p. 124, ll. 1–12】

(3) フランス語問題

次のフランス語の文章をすべて日本語に訳しなさい。ただし、注番号は無視すること。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

※ l’Insulinde : 東南アジア島嶼部

【Philippe Pelletier, *L’Extrême-Orient: L’invention d’une histoire et d’une géographie*, Paris: Gallimard, 2011, p. 257, ll. 17-28.】

(5 枚目/6 枚中)

(4) ロシア語問題

次のロシア語の文章をすべて日本語に訳しなさい。ただし、注番号は無視すること。

註： Нань-шань 南山（地名） юечжийц 月氏

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

【В. В. Баргольд, *Сочинения*, том II, часть 1, Москва: Издательство Восточной Литературы, 1963, p. 25, ll. 3–16.】

(6 枚目/6 枚中)

(5) 中国語問題

次の中国語の文章を読み、下記の問いに答えなさい。ただし、注番号①②は無視すること。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

【鈔曉鴻「涇渭清濁」(『中国社会科学』2015-12, 2015) p. 177, l. 1 - p. 178, l. 5。ただし字句は適宜改めた】

問1 文中の(ア)～(ウ)に入れるべき語を、下記のピンインを参考に、漢字で答えなさい。

なお、字体(簡化字または繁体字)は、問題文に合わせること。

(ア) míngxiǎn (イ) shùjù (ウ) dānwèi

問2 文中の下線部 (a)・(b)の漢字を、すべて標準漢語ピンインに直しなさい(声調も付すこと)。

問3 上の中国語を、日本語に訳しなさい((ア)～(ウ)の部分も訳すこと)。

令和8（2026）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

人文学専攻（西洋史学受験分野） 専門試験

[問題用紙は2枚です。]

（1枚目/2枚中）

注意：解答は、別紙解答用紙に設問番号を書いてから記入しなさい。また、各設問の枝問の記号や番号も記すこと。

設問1. ①と②のうち、一つを選択し、解答しなさい。

- ① 歴史学は、「現在と過去のあいだの終わりのない対話」だといわれています。過去の探求を通じて、なぜ、そしてどのようにして、わたしたちは自分が生きている社会の性質や特徴を深く理解できるようになるのでしょうか。現在を知る学問としての歴史学の特徴について説明しなさい。
- ② 歴史学研究においては、古典的な学説を修正する新たな学説の提示により、歴史解釈が更新されてきました。そのような研究史の刷新の事例を一つ挙げて、その主な争点や、意義、射程が明確になるように説明しなさい。

設問2. ①～⑥の語句のなかから三つを選択し、説明しなさい。

- ① アゴラ
- ② 十字軍国家
- ③ 1492年
- ④ 人種主義
- ⑤ 「長い19世紀」
- ⑥ リュシアン・フェーヴル

(2枚目/2枚中)

設問3. 次頁の英文は、Laurent Dubois, *Avengers of the New World: The Story of the Haitian Revolution* (Cambridge, MA. & London: Harvard University Press, 2005)の Prologue からの抜粋 (p. 3, l.10-p. 6, l. 33) です。以下の問いに答えなさい。

- (1) ①と②をそれぞれ日本語訳しなさい。
- (2) ③について、英文の内容に即して説明しなさい。
- (3) 筆者は、ハイチ革命を理解するために、どのような点に気を付けなければならぬと述べていますか。英文の内容に即して説明しなさい。

英文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

令和8（2026）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
人文学専攻 （人文地理学受験分野）専門試験
[問題用紙は2枚です。]
（1枚目/2枚中）

（中辞典程度の英語辞書の持ち込みを可とします）

以下の問1～問3に答えなさい。解答は解答用紙に記入のこと。

問1

次の(a)～(f)は、人文地理学に関連する用語を挙げたものである。これらの中から1つを選んで簡潔に説明しなさい。なお、選んだ項目のアルファベットを明記すること。

- | | |
|--------------------|------------|
| (a) 地理的データ行列（地理行列） | (b) アネクメーネ |
| (c) マルトンヌの乾燥指数 | (d) 反都市化 |
| (e) コーホート | (f) 関係人口 |

問2

次の(a)～(d)の4つの問いの中から1つを選んで解答しなさい。なお、選んだ問いのアルファベットを明記すること。

- (a) 日本の国土政策について、その歴史的展開と現在の状況を説明しなさい。
- (b) 人文地理学において、地域の現象を異なるスケールで分析することの意義について、説明しなさい。
- (c) 日本と英語圏の人文地理学における研究潮流の違いについて一つ取り上げ、その背景や課題について論じなさい。
- (d) 焼畑の定義を述べた上で、その特徴について説明しなさい。

(2枚目/2枚中)

問3

次の英文を読んで、下の問い(問ア・問イ)に答えなさい。

[問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。]

Nunn, N. (2011): Shackled to the past: The causes and consequences of Africa's slave trades. In Diamond, J. and Robinson, J.A. eds. *Natural experiments of history*. Cambridge: Belknap Press of Harvard University Press, pp. 142-184より一部抜粋 (160ページ20行目から161ページ7行目まで)。

問ア

上の英文中の下線部(1)を日本語に訳しなさい。

問イ

上の英文中の下線部(2)について、何と比べてどのような利点があるのかを説明しなさい。

令和8（2026）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

人文学専攻（フランス文学受験分野） 専門試験

[問題用紙は2枚です。]

問1 次の文章を日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。
J.M.G. Le Clézio, *Le Chercheur d'or* [1985], Paris, Gallimard, « Folio », 1988, p. 11, l. 1-19.】

注) aiguilles des filaos : 針葉樹フィラオの林 canne : 葦（植物）
barrière de corail : 珊瑚礁 Rivière Noire : モーリシャス島のブラックリバー県
lit de camp : （野営用の）簡易ベッド moustiquaire : 蚊帳
récif : 暗礁 lagon : 環礁 chaudière : ボイラー

[1枚目／2枚中]

問2 次のA～Fの人名、作品名または用語から2つを選び、それぞれについて3～5行程度の日本語で説明しなさい。

A. *La Défense et illustration de la langue française*

B. *Encyclopédie ou Dictionnaire raisonné des sciences, des arts et des métiers*

C. Jean de La Fontaine

D. Paul Valéry

E. *Roman de Renart*

F. Symbolisme

問3 博士前期課程におけるあなたの研究主題と研究計画について、フランス語で具体的に述べなさい。

[2枚目 / 2枚中]

令和8(2026)年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題
人文学専攻 (テキスト環境論受験分野) 専門試験

[問題用紙は 4 枚です。]
(1枚目/ 4 枚中)

I 次の英文を読み、後の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典：

Yves Citton. "Learning to Read in the Digital Age: From Reading Texts to Hacking Codes."
PMLA 130.3 (2015), p. 743, ll. 1-13.

- (イ) 全体を日本語に訳しなさい。
(ロ) "interpretation" (あるいは "(literary) reading") についてのあなたの考えを英語で述べなさい。

II

下の文章を読んで、翻訳された詩の工夫や改変について、原文の詩と比較しながら分析して論じなさい。

出典は、蒲原有明『有明集』(易風社, 1908), pp. 191-193 及び W. B. Yeats (ed.), *The Poems of William*

Blake (London, Lawrence & Bullen, 1893), p. 73 です。

蠅

さ 蠅よ、あはれ、
わがこころなき手もて、今、
汝が夏の戯れを
うるさきものに打拂ふ。

あらぬか、われや
汝に似たるさ蠅の身、
あらぬか、汝、さらばまた
われにも似たる人のさま。

われも舞ひ、飲み、
かつは歌へども、終の日や、
差別をおかぬ闇の手の
うち拂ふらむ、わが翼

思ひわかつぞ
げにも命なる力なる、
思ひなきこそ文目なき
死にはあるなれ、かくもあらば、

さらばわが身は
世にも幸あるさ蠅かな、
生くといひ、將た死ぬといふ、
その孰れともあらばあれ。

—
ブ
レ
ニ
リ

さ蠅：蠅の意味 五月蠅とも書くが、この場合は初夏にさわがしくむらがる蠅の意味となる
思ひわかつ：思い分くから派生し、識別するの意味
文目なき：模様や区別もわからないの意味

THE FLY.

LITTLE Fly,
Thy summer's play
My thoughtless hand
Has brushed away.

Am not I
A fly like thee?
Or art not thou
A man like me?

For I dance,
And drink, and sing,
Till some blind hand
Shall brush my wing.

If thought is life
And strength and breath,
And the want
Of thought is death ;

Then am I
A happy fly.
If I live,
Or if I die.

Thy summer's play: Your summer's play
like thee: like you
not thou: not you

Ⅲ 次の文章は、岡井隆と関口涼子の往復詩簡『注解するもの、翻訳するもの』のなかの関口涼子「TRANS-NOTATION 2」の一部です。この箇所を翻訳者でもある詩人の関口涼子は、翻訳という行為について書いています。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典

岡井隆、関口涼子『注解するもの、翻訳するもの』（思潮社、二〇一八年九月、七三頁八行目―七六頁六行目）

問

(イ) 傍線部(1)について、「子供時代の自分が主語として生きた物語」とはどういうことか、本文に即して説明しなさい。

(ロ) 傍線部(2)について、なぜこの「話」が「詩」と関係しているのか考えを述べなさい。

令和8（2026）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
日本学専攻 基盤日本学コース（現代日本学受験分野） 専門試験

[問題用紙は1枚です。]
(1枚目/1枚中)

以下の〔Ⅰ〕～〔Ⅲ〕に日本語で答えなさい。

〔Ⅰ〕 日本研究の観点から、「アイデンティティ」について論じなさい。

〔Ⅱ〕 次の項目から、4項目を選び、各項目について5行程度で説明しなさい。

- (1) 三宅石庵 (2) 与謝野晶子 (3) シベリア抑留 (4) 島ぐるみ闘争
(5) 「60年安保」 (6) 農業基本法 (7) 『沖縄県史⑨⑩：沖縄戦記録1・2』
(8) 松井やより (9) 「失われた30年」 (10) 女性学
(11) ケガレ (12) エゴドキュメント

〔Ⅲ〕 次の4問のうちの1つを選んで答えなさい。

- (1) 当事者やマイノリティの立場から歴史を書くための方法を具体的に挙げて、その意義について論じなさい。
(2) 近代日本の対外戦争を1つ取り上げ、当該の戦争が日本思想史の展開において持った意味について論じなさい。
(3) 人文学研究におけるAIの活用について、研究を遂行する上での課題を踏まえつつ、具体的な事例を挙げて論じなさい。
(4) 日本のサブカルチャーにおけるジェンダー論的問題について、例を挙げて論じなさい。

(一枚目／八枚中)

令和八(二〇二六)年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
(博士前期課程／一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題
日本学専攻(日本史学受験分野) 専門試験

【注意】問題用紙は全部で八枚あります。解答用紙は横長に使い、縦書きで解答して下さい。

(Ⅰ) 次の問いに答えなさい。 [45点]

古代・中世・近世・近代のそれぞれの時代における外交使節の派遣について、具体的事例をあげながら述べなさい。

(Ⅱ) 次の歴史的名辞(Ⅰ)～(Ⅳ)のうち三つを選び、研究史上の論点をふまえて説明しなさい。 [30点]

(Ⅰ) 初期荘園 (Ⅱ) 足利義政 (Ⅲ) 日光社参 (Ⅳ) 国定教科書

(問題文は次に続く)

(二枚目／八枚中)

(Ⅲ) 次の設問(1)～(4)のうち、二つを選んで答えなさい。

[50点]

(1) 次の史料は、『類聚三代格』巻七「郡司事」所収の寛平五年(八九三)十一月二十一日太政官符である。この史料を読んで、①～④の問いに答えなさい。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【黒板勝美・國史大系編修會編『新訂増補國史大系25 類聚三代格・弘仁格抄』吉川弘文館、一九六五年、三〇六～三〇七頁】

- ① 傍線 a を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ② 傍線 b を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ③ 傍線 c を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ④ この太政官符では何が問題になっているのか、簡潔に述べなさい。

(問題文は次に続く)

(三枚目／八枚中)

- (2) 次の史料は、東京帝国大学文科大学史料編纂掛編『大日本史料』第六編之十(東京帝国大学文科大学史料編纂掛、一九二一年)貞和二年(二三四六)十二月十三日条からの引用である。この史料を読んで、①～③の問いに答えなさい。

一 國司領家^a年貢對捍地^b事^c貞和二十二十三
就貞永式目有其沙汰地頭以下領主不應裁許之日雖改補所職本所乃貢
失墜之條背理致歟仍自今以後及下知違背之期者收公彼職補新司之時
可分付前司未濟五分一相應之地於本所也

(東京帝国大学文科大学史料編纂掛編『大日本史料』第六編之十、東京帝国大学文科大学史料編纂掛、一九二一年、二九六頁)

- ① 傍線 a の意味を述べなさい。
- ② 傍線 b を漢字・平仮名交じりの書き下し文にきなさい。
- ③ 傍線 c を漢字・平仮名交じりの書き下し文にした上で、現代語訳きなさい。

(問題文は次に続く)

(四枚目／八枚中)

- (3) 次の史料は、八代市立博物館未来の森ミュージアム編『松井文庫所蔵古文書調査報告書 三』(八代市立博物館未来の森ミュージアム、一九九八年)所収の慶長五年(一六〇〇)の書状である。なお、当時の松井康之は豊後国速見郡杵築城にいる。この史料を読んで、①～③の問いに答えなさい。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【八代市立博物館未来の森ミュージアム編『松井文庫所蔵古文書調査報告書 三』、八代市立博物館未来の森ミュージアム、一九九八年、五七頁下段】

- ①この史料における「年寄衆」とは何を指すか。簡潔に答えなさい。
- ②この史料の「其郡」から「謹言」までを漢字・平仮名交じりの書き下し文にしたうえで、現代語訳しなさい。
- ③この史料は、どのような歴史的状況のもとで松井康之にもたらされたものと思われるか、知るところを述べなさい。

(問題文は次に続く)

(五枚目／八枚中)

- (4) 次の史料は、原敬文書研究会編『原敬関係文書 六 書類篇三』(日本放送出版協会、一九八六年)所収の原敬による浄書稿である。この史料を読んで、①～③の問いに答えなさい。なお、史料は一部改変した箇所もある。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【原敬文書研究会編『原敬関係文書 六 書類篇三』、日本放送出版協会、一九八六年、二一六～二一七頁】

- ① この史料はいつ頃作成されたと考えられるか、理由とともに述べなさい。
- ② 傍線について、史料から読み取れる他の事象と比較しつつ、知るところを述べなさい。
- ③ 「五 臺灣諸島ニ於ケル開港場及ヒ外國居留地」で言及される措置は、なぜ必要なのか、史料の内容をふまえて述べなさい。

(問題文は次に続く)

(六枚目／八枚中)

(Ⅳ) 次の設問(1)～(3)のうち、一つを選んで答えなさい。

[25点]

(1) 次の古文書を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。解答にあたっては、できるだけ原文にしたがって改行すること。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【神奈川県立金沢文庫編『特別展 久米田寺』、神奈川県立金沢文庫、二〇二四年、七二頁上段】

(問題文は次に続く)

(七枚目／八枚中)

- (2) 次の古文書の見取書(くずし字をそのまま現在の文字に置きかえて写すこと)を記しなさい。なお、原文にしたがって改行すること。

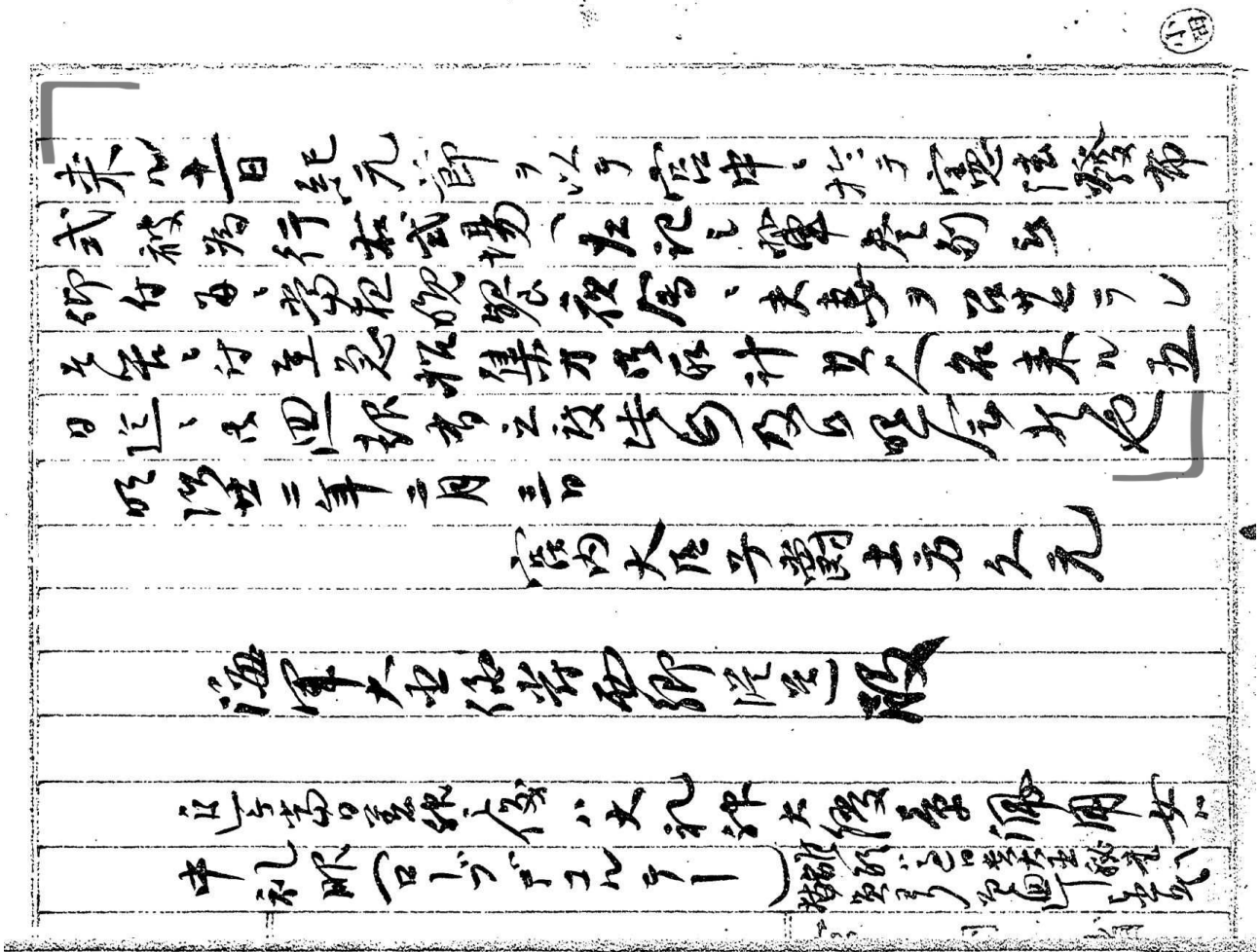
著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【国立公文書館内閣文庫編『内閣文庫所蔵史籍叢刊 第八九巻 雜留(二)』汲古書院、一九八八年、四二四頁上段】

(問題文は次に続く)

(八枚目／八枚中)

- (3) 次の史料の「」で囲んだ部分について、見取書(くずし字をそのまま現在の文字に置きかえて写すこと)を記しなさい。なお、原文にしたがって改行すること。



※出典「帝國憲法發布式(一)」(JACAR「アジア歴史資料センター」Ref. C06090877900、明治三十二年「公文備考官職儀制卷一」(防衛省防衛研究所)画像一〇

令和8（2026）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
日本学専攻（考古学受験分野） 専門試験
[問題用紙は2枚です。]
（1枚目/2枚中）

問1 日本の考古資料にみられる絵画について、弥生時代、古墳時代、飛鳥・奈良時代の事例をそれぞれ1つ以上掲げて、描写内容やその解釈ならびに表現の変遷を説明しなさい（800字以上）。

問2 Korean Peninsula の考古学に関する次の英文を読んで、以下の問いに答えなさい。

- (1) 全文を日本語に訳しなさい。
- (2) 下線部①について、意味するところを詳しく説明しなさい。
- (3) 下線部②の Koejongdong（槐亭洞）遺跡や同時代の遺跡からの出土品に関して、日本列島での出土例との比較を含めて、詳しく説明しなさい。
- (4) 下線部③の1例として知られる West Kennet Long Barrow ならびにその周辺遺跡について、詳しく説明しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Gina L. Barnes 1999, *The Rise of Civilization in East Asia: The Archaeology of China, Korea and Japan*,
Thames and Hudson Ltd, p.167, ll.7- 21.

問3 次の英文を読んで、以下の問いに答えなさい。

- (1) 全文を日本語に訳しなさい。
- (2) 下線部①で指摘されている考古学的現象と対応する事例を1つ掲げ、具体的な様相とその背景について説明しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Valentine Roux 2019, *Ceramics and Society: A Technological Approach to Archaeological Assemblages*, Springer Nature Switzerland, p. 289, ll.19- 37.

問4 次の語句等について、それぞれ詳しく説明しなさい。

- (1) André Leroi-Gourhan
- (2) Chaco Canyon
- (3) 山根徳太郎
- (4) 熱ルミネッセンス法
- (5) 恭仁宮式文字瓦
- (6) 津雲貝塚
- (7) 伊勢遺跡
- (8) 久津川車塚古墳
- (9) 月城
- (10) 門崎砲台

令和八（二〇二六）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

日本学専攻（日本文学・日本語史学受験分野） 専門試験

「問題用紙は七枚です。」

（一枚目／七枚中）

□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。（この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること）

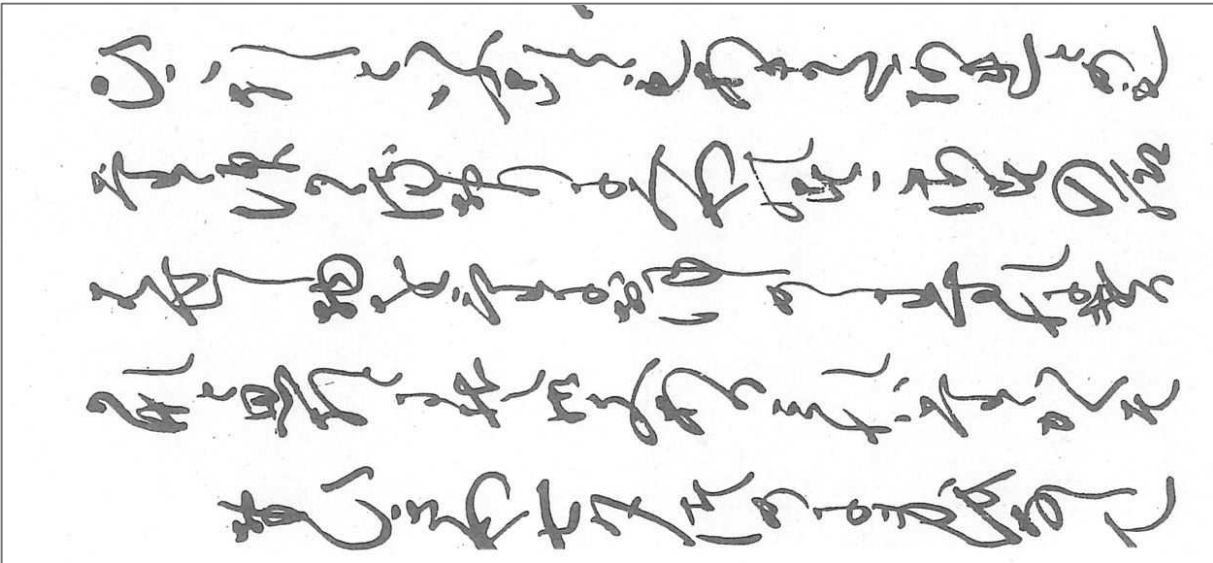
小舎人童来たり。樋洗童、例も語らへば、物などいひて、「御文やある」といへば、「さもあらず。一夜おはしましたりしに、御門に車のありしを御覧じて、御消息もなきにこそはあめれ。人おはしまし通ふやうにこそ聞こしめしげなれ」などいひて、往ぬ。「かくなんいふ」と聞こえて、①いと久しう、何やかやと聞こえさずる事もなく、わざと頼み聞こゆることこそなけれ、時々もかく思し出でん程は、絶えであらんとこそ思ひつれ。事しもこそあれ、かくけしからぬことにつけて、かく思されぬと思ふに、身も心憂くて、「なぞもかく」と嘆く程に、御文あり。「日比はあやしき乱り心地のなやましきになん。いつそやも参り来て侍りしかど、折悪しうてのみ帰れば、②いと人げなき心地してなん。

よしやよし今はうらみじ磯に出でて漕ぎ離れ行く海人の小舟を」

とあれば、あさましきことどもを聞こしめしたるに、聞こえさせんも恥づかしけれど、この度ばかりとて、

A 袖の浦にただ我がやくとしほたれて舟流したる海人こそなれ

と聞こえさせつ。かくいふ程に七月になりぬ。七日、好きごとどもする人のもとより、たなばた



（『和泉式部日記』より）

* 小舎人童―広く貴族が召し使った、身の雑用を務める童。ここは帥の宮（敦道親王）に仕えている童。

* 樋洗童―樋洗（樋の清掃）をする童。和泉式部に仕える童。

問一 傍線部①を、主語など人物を明らかにして分かりやすく現代語訳しなさい。

問二 傍線部②について、何故このような心情になるのか。誰の心情かを明らかにして説明しなさい。

問三 A の和歌は、誰の、どのような心情を、何に喩えて表現しているのか。「舟」を「流す」ということがどのような心情を暗示しているかに注意した上で、和歌の文脈に即して説明しなさい。

問四 画像になっている部分五行分を正確に翻字しなさい。

(二枚目／七枚中)

二 (この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること)

次頁に、元本貞雄訳『(増補改版) 意解挿入ニューナショナル第一リーダー独案内』(明治二八年、榊原友吉版)の一部を示す。本書は明治期の英語の独習書であり、原テキストの *New National Readers* に対して、読み順と語の訳を付すことで、直訳的に「訓読」できるようにしたものである。再版に伴って、「意解」(すなわち、逐語訳ではない意訳)も付されている。

この資料における、「訓読」と「意解」の日本語の異なり(あるいは、訳の方針の異なり)を、以下の(ア)(イ)の二点と、(ウ)あなたが言語学的な観点から自由に設定した一点の、三つの点から説明しなさい。それぞれ、項を分けて述べること。

(ア) モダリティ

(イ) 複文

(ウ) (あなたが設定した観点)

(四く六枚目／七枚中)

* 日本文学を専攻予定のものは三(A)を、日本語史学を専攻予定のものは三(B)を選択しなさい。

三(A) 次の文章は、志賀直哉の小説『老人』(一九二二)の一部です。これを読んで、後の問いに答えなさい。

《引用は『志賀直哉選集』第一巻(改造社、一九四八)二三九〜二四四頁》

(この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること)

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

問一 傍線部①「同じ影を受けて感ずる心持」の内容を、わかりやすく説明しなさい。

問二 傍線部②「若い女の心を責める事が出来なくなつて居た」理由を、本文の内容に即して説明しなさい。

問三 この作品の語りの特徴について、考えるところを述べなさい。

問四 志賀直哉という作家の文学史上の位置について、知っていることを説明しなさい。

(七枚目／七枚中)

*日本文学を専攻予定のものは三(A)を、日本語史学を専攻予定のものは三(B)を選択しなさい。

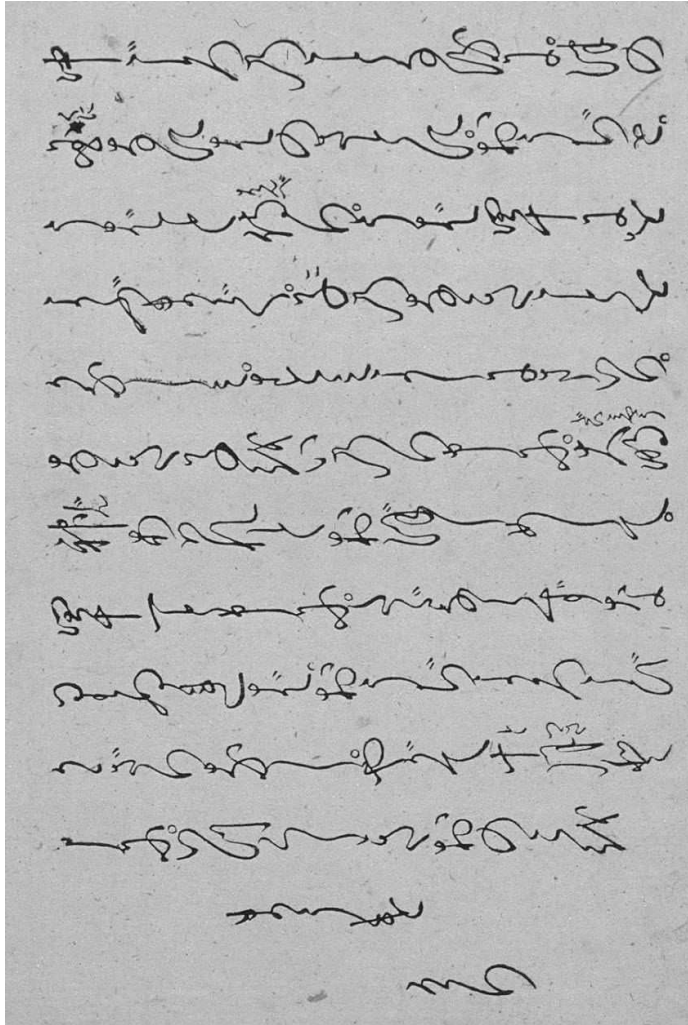
三(B) 次の問いに答えなさい。(この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること)

問一 次の用語・事項について知るところを、資料名や用例をあげながら述べなさい。

(ア) オ列長音の開合 (イ) 変体漢文

問二 次の資料は享保(一七二六～一七三六)頃に刊行された『御伽草子』のうちの、「一すんほうし」の冒頭部である。これを読み、次の①②に答えなさい。

- ① この資料(『御伽草子』)の日本語史上の位置付けについて、知るところを述べなさい。
- ② この箇所から着想できる日本語史の研究課題を一つ設定し、調査方法とともに説明しなさい。



『御伽草子』(京都府立京都学・歴彩館所蔵)より

国書データベース: <https://kokusho.nijl.ac.jp/biblio/100171990/710>

令和8（2026）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題
日本学専攻（基盤日本語学受験分野） 専門試験
[問題用紙は4枚です。]
（1枚目/4枚中）

[1] 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。
出典：小川芳樹・石橋保明・青木博史（2020）『文法化・語彙化・構文化』開拓社
（pp. v-vii, 下から13行目まで・pp. 2-3, 2行目まで）

(2枚目/4枚中)

(3枚目/4枚中)

(4枚目/4枚中)

*Lavov : Labov の誤り

出典：小川芳樹・石橋保明・青木博史（2020）『文法化・語彙化・構文化』開拓社
（pp.v-vii, 下から13行目まで・pp.2-3, 2行目まで）

- 問1 下線部 (a) 「言語の理論的研究はどの枠組みのもとでも、まずは共時的研究からはじまってきたのである」について、その理由を本文に即してまとめなさい。
- 問2 下線部 (b) 「しかしながら、それらの言語現象がどのようにして定義づけられ、どの程度までが研究の射程に含められるのかは、その研究に携わる者の言語観によって多少、あるいは大きく異なる」について、具体例をあげ、説明しなさい。ただし、本文にあがっている例を除くものとする。
- 問3 共時的研究を行うにあたり、どのようなことに注意する必要があるか。本文の内容をふまえたうえで、自由に論じなさい。

[2] 次の14項目のなかから5項目を選び、それぞれについて5行から10行程度で説明しなさい。

- | | |
|--------------|---------------|
| (1) 言語記号の恣意性 | (8) 母音融合 |
| (2) 批判的談話分析 | (9) 軽動詞 |
| (3) 連合関係 | (10) 談話標識 |
| (4) コーパス | (11) 借用 |
| (5) 三上章 | (12) スタイル |
| (6) 使役 | (13) ダイグロシア |
| (7) 脱範疇化 | (14) 専門家アクセント |

[3] あなたが今後研究しようとするテーマに関連するキーワードを5つあげ、それぞれについて5行から10行程度で説明しなさい。

令和8（2026）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

芸術学専攻（アート・メディア論受験分野） 専門試験

[問題用紙は2枚です。]

(1枚目/2枚中)

問1 次に挙げる8つの用語もしくは固有名詞のなかから自由に**5つ**を選び、それぞれを**5行程度**の日本語で説明しなさい。

- (1) 原広司 (2) ゲニウス・ロキ (3) ディープフェイク (4) ニュー・クィア・シネマ
(5) キノーラ (6) ディープ・フォーカス (7) クラシック・バレエ (8) パ・ド・ドゥ

問2 次に挙げる4つの設問(1)～(4)の内から自由に**2つ**を選び、日本語で解答しなさい。

(1)別紙1の図版(山の上ホテル)を参考にしながら、以下の3つの問い(A、B、C)に答えなさい。

A:図版の建物の様式・デザインの特徴を、モダニズム建築の展開と関連付けて論じなさい。

B:図版の建物は、明治大学が獲得し、外観を保存修復して再活用する計画が発表されています。この計画の是非について、①観光資源、②都市の記憶、の2つの論点から、考察しなさい。

C:日本の都市部に残る近代建築の保存と活用の今後のあり方について、問い「B」での考察をふまえて、別紙図版以外の具体事例を引きながら論じなさい。

(2)パペットアニメーション(人形アニメーション)をもちいた作品をひとつ挙げなさい。そのうえで、その表現の技術的かつ表象的特徴を、近接領域(演劇・映画・テレビなど)とのかかわりから説明しなさい。

(3)モンタージュ技法が特徴的な映像作品の例を挙げ、場面の分析を通して、それが映画の歴史といかに関わり合っているか、論じなさい。

(4)マリウス・プティパに関する歴史的評価を一点挙げ、その評価の妥当性について、資料やバレエの通史などを参考に考察しなさい。

(2枚目/2枚中)

(別紙 1)

図版は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

図版: 山の上ホテル

出典: https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/8/88/Hilltop_hotel_2010.jpg

令和8（2026）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

芸術学専攻（美学受験分野） 専門試験

[問題用紙は2枚です]

（1枚目 / 2枚中）

すべて日本語で解答しなさい。

解答の文字数は問いません。

長文になるときは段落ごとに内容を整理すること。

- 問1 次の9つの語のうち2つの語を選び、それぞれについて、その語の意味を確認したうえで、その語によって何が問題になってきたか、何が問題となりうるのかについて論じなさい。

(30×2=60点)

民藝	幸福	模倣
感性	批評	コミュニティ
装飾	感情	アートワールド

- 問2 別紙の英文を読んで、下線部“the nature and scope of such normative claims”の内容として、どのようなことが考えられるか、英文の内容に即して述べなさい。そのうえで“normative claims”への反論としてどのような議論が可能であるか、説明しなさい。

(40点)

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典 Bence Nanay, “Everyday Aesthetic Injustice,” in Dominic McIver Lopes, Samantha Matherne, Mohan Matthen, and Bence Nanay, *The Geography of Taste*, New York, Oxford University Press, 2024, p.161, l.3-p.162, l.7.

- 問3 あなたが良く知っている対象の「美的性質」について論じなさい。ただし、論述にあたっては「美的性質」の語をもちいずに、たとえば「かわいさ」など、美学で言われる「美的性質」にあたる性質について論じるものとします。好ましくない性質でもかまいません。主観的な感想にならぬよう、それがどのような性質であるのか、他の性質とどのように異なるかについて説明したうえで、どのような場合にその性質が感じ取られやすいのか、どのような場合にその性質が言われやすいのか、どのような場合にどう評価されるのかなど、具体的な場面をめぐって考察するといいでしょう。(50点)

(2 枚目 / 2 枚中)

別紙

著者の著作権等に配慮し、省略します。

令和8（2026）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

芸術学専攻（音楽学受験分野） 専門試験

[問題用紙は3枚です。]

(1枚目/3枚中)

以下の問1～3について、解答用紙に「問1」「問2」「問3」と記入した上で、解答しなさい。

問1 次に掲げる新聞記事を読み、ここで述べられている複数の視点を指摘した上で、そのうちの一つ以上に関して自分の研究テーマと関連させて論じなさい。

[出典：赤田康和「JASRAC 徴収めぐり「痛み分け」 公正利用と商業目的のはざま」、『朝日新聞』（デジタル版）、2025年2月28日配信。なお、出題に際してテキストの一部と改行を省略しています。] [配点50点]

(問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。)

(2枚目/3枚中)

問2 次の英文を日本語に訳しなさい。ただし TABLE 16.1 は参考ですので訳す必要はありません。[出典 : William E. Caplin, *Classical Form: a theory of formal functions for the instrumental music of Haydn, Mozart, and Beethoven*, Oxford University Press, 1998, p.231, ll.33-49.] [配点 50 点]

(問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。)

(3枚目/3枚中)

問3 以下の英文を日本語に訳しなさい。[出典：Tamara E. Livingston, “Music Revivals: Towards a General Theory”, *Ethnomusicology*, Vol.43, No.1, 1999, p.66, l.1-18.] [配点 50点]

(問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。)

令和8（2026）年度
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

芸術学専攻（演劇学受験分野） 専門試験

[問題用紙は3枚です。]

（1枚目/3枚中）

問1 以下の6つの語すべてについて、それぞれ解答用紙5行以内の日本語で説明しなさい。

- (1) Robert Wilson (2) テアトロ・オリンピコ (3) 『オイディプス王』
(4) 重要無形文化財保持者（各個認定） (5) 『京鹿子娘道成寺』 (6) 観阿弥

問2 選択問題です。設問1、設問2のどちらかを選んで日本語で解答してください。

設問1) 問題用紙2枚目は、Liz Tomlin, *Acts and Apparitions: Discourses on the Real in Performance Practice and Theory, 1990-2010* (Manchester: Manchester University Press, 2013), p. 19, l. 27 - p. 20, l. 38 の文章です。これを読み、(1)～(3)に答えなさい。

- (1) 下線部 a、b の人物についてそれぞれ知るところを述べなさい。
(2) 下線部 c、e を日本語に訳しなさい。
(3) 下線部 d について、任意の演劇作品、実践の例を挙げて説明しなさい。

設問2) 問題用紙3枚目は、松好齋半兵衛『戯場楽屋図会』の一部です。この文章について、(1)～(2)に答えなさい。

- (1) 翻刻の方針（凡例）を任意で示したうえで、全文を翻刻しなさい。
(2) ここでは、歌舞伎が京都から大坂にくだった経緯をどのように説明しているか、現代日本語で答えなさい。

問3 ギリシア演劇や歌舞伎、能などの古典的作品の現代翻案の例を挙げ、その主題、形式の変化について日本語で論じなさい。

(2枚目/3枚中)

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Liz Tomlin, *Acts and Apparitions: Discourses on the Real in Performance Practice and Theory, 1990-2010* (Manchester: Manchester University Press, 2013), p. 19, l. 27 - p. 20, l. 38.

令和 8 (2026) 年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

(博士前期課程／一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題

芸術学専攻(日本東洋美術史受験分野) 専門試験

[問題用紙は 4 枚です。すべて日本語で答えなさい。]

問 1 以下の用語のうち 4 つを選び、それぞれ 100 字程度で説明しなさい。

[配点 32 点]

- 1) イコノクラスム
- 2) 《夜警》
- 3) シノワズリー
- 4) 造東大寺司
- 5) 仁清
- 6) ウィーン万国博覧会

問 2 別紙 1 の問題に答えなさい。[配点 38 点]

問 3 別紙 2 の問題に答えなさい。[配点 20 点]

問 4 別紙 3 は「白石鎮子はくせきのちんす(四神)」(中国・唐時代 7～8 世紀、正倉院蔵) のうちの一点です。図様を詳しく記述したうえで、あなたが考えるこの作品の魅力について述べなさい。[配点 60 点]

1 枚目／4 枚中

別紙 1

問題 左は『芥子園画伝』三集上冊（一七〇一年初版）の一部です。全体の内容を日本語で説明しなさい。また、傍線部を書き下しにしなさい。

* 出典 Ⅱ 『大東急記念文庫蔵 芥子園画伝 三集』（勉誠出版、二〇〇九年）四七頁、二〜五行。

画像は著作権等に配慮し、掲載を省略します。

語注

- 唼喁 Ⅱ 魚が水面に口を出して呼吸すること。あぎとらうこと。
- 閒放 Ⅱ ゆったり気ままなこと
- 蕩漾 Ⅱ ただよい動くこと。静かにゆれ動くこと。また、そのさま。
- 礎俎 Ⅱ まないた。

2枚目 / 4枚中

問題 左図は「玄奘三藏絵」（藤田美術館蔵）巻第二第二段の詞書です。「」内を翻刻しなさい。なお、○囲み数字を付した文字は下に示した漢字です。

画像は著作権等に配慮し、掲載を省略します。

画像は著作権等に配慮し、掲載を省略します。

令和8（2026）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

芸術学専攻（西洋美術史受験分野） 専門試験

[問題用紙は4枚です。]

（1枚目/4枚中）

問1 以下の用語の内4つを選び、それぞれ100字程度で日本語で説明しなさい。[配点32点]

- | | | |
|------------|---------|--------------|
| 1) 造東大寺司 | 2) 仁清 | 3) ウィーン万国博覧会 |
| 4) イコノクラスム | 5) 《夜警》 | 6) シノワズリー |

問2 問題用紙2枚目の英文を読み、全文を日本語に直しなさい。[配点58点]

* 出典：Sophie Cras, translated from the French by Malcolm DeBevoise. *The Artist as Economist: Art and Capitalism in the 1960s* (New Haven and London: Yale University Press, 2019), p. 15, l. 1-28. (脚注省略)

問3 下の設問AまたはBのいずれかを選択し、日本語で解答しなさい。[配点60点]

* 設問A（3枚目に画像）： ふたつの作品それぞれの制作時期、制作地域、作者について所見とその根拠を述べなさい。また、両作品の比較をもとに美術史的に重要と思うことを述べなさい。

* 設問B（4枚目に画像）： 画像の作品について、制作時期、制作地域、作者について所見とその根拠を記し、美術史的、図像学的に重要と思うことを述べなさい。

(2枚目/4枚中)

著作権等に配慮し、省略します。

(3枚目/4枚中)

著作権等に配慮し、省略します。

(4枚目/4枚中)

著作権等に配慮し、省略します。